

学校だより



ひかわ

校訓 洗心・奉仕・鍛錬



令和3年度
氷川中学校
令和3年6月23日
第3号 文責 里永典隆

学校を離れ、たくさんの学び！1年生校外学習

5月25日、1年生は水俣・芦北での校外学習を実施しました。例年であれば、あしきた青少年の家での集団宿泊教室として実施していましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から日帰りでの実施となりました。まず水俣での水俣病学習。小学校5年時に「水俣に学ぶ肥後っ子教室」で水俣病資料館を訪問していましたが、今回はフィールドワークとして、百間排水口や公式確認の地である坪谷などを実際に訪れ、水俣・芦北公害研究サークルの田中先生から説明を聞きました。実際に現地を訪れ、自分の目で見て、話を聴くことで学校での授業と違う大きな学びとなりました。午後はあしきた青少年の家へ移動し、マリン活動を行いました。ペーロン船に乗船し、力を合わせて櫂を漕ぎ、互いに協力し合うことを学びました。その後海岸で磯観察も行いました。2日間のプログラムを1日に集約しての学習でしたが、一人一人に大きな学びがあった1日でした。



氷川中をさらによりよくするために！生徒総会

5月28日生徒総会を実施しました。生徒会執行部や各専門委員会の今年度の目標や活動計画について審議し、様々な討議がなされ、今年度の活動計画について承認されました。また、生徒会執行部から氷川中生の心得10か条や青少年赤十字についての提案もなされました。生徒会活動は生徒自らがよりよい学校生活を目指し、自主的な活動として取り組まれるものです。氷川中生徒会はこれまでの先輩方から引き継がれた伝統をしっかりと受け継ぎ、生徒会の目標も右の写真にあるように昭和49年6月の生徒総会で議決された4つの目標が今も生徒会規約の目標として受け継がれています。自らの学校生活を自らよりよくしていくということを大切にして今後も学校生活を送ってほしいと思います。



ICTの積極的活用と充実に向けて

氷川町では平成27年から町内5校が「未来の学校」創造プロジェクトの研究指定を受け、ICTの積極的な活用を行い、学力向上に向けての取組を行っています。本年度よりGIGAスクール構想が実施され生徒一人ずつにタブレットPCが整備され、ICT教育の一層の充実を行っています。その一環で、家庭への持ち帰りや遠隔授業に向けての準備を現在行っています。5月中旬から準備として遠隔授業やタブレットの持ち帰りの試行を行っています。5月18日は1年生での遠隔帰りの会、5月26日には3年生でのタブレットの持ち帰りを実施しました。タブレットPCの活用については、授業ではこれまでも積極的に活用してきましたが、持ち帰りや家庭での活用について、今後さらに充実させていきます。



6月は「心のきずなを深める月間」です

熊本県教育委員会では「熊本県いじめ防止基本方針」に基づき、いじめを許さない学校・学級づくりに向けて取組を進めています。その取組の一つとして、6月を「心のきずなを深める月間～いじめを許さない学校・学級を目指して～」と定め、いじめの未然防止に重点をおいた取組等を推進しています。

本校においても日常からいじめの早期発見・早期解決、また、いじめ根絶に向けた活動に取り組んでいます。令和2年度にアンケート等で生徒から相談があったいじめの件数は3件で、すべて解決しています。氷川中では「心のきずなを深める月間」において、次のような取組を行っています。

- ① いじめ未然防止に向けた「生活に関するアンケート」の実施
- ② 教育相談の実施
- ③ 「心のきずなを深めることを目指した「道徳」の授業の実施
- ④ 「心のきずなを深める標語」の募集
- ⑤ お互いを認め合うための「1分間スピーチ」の実施
- ⑥ 生徒会人権委員会による「友達のいいところ探し」の実施

中学生の時期、成長の過程でトラブルが起こることが多々あります。しかし、それをいじめで解決することは許されません。お互いに話し合い、適切に解決していくことが成長につながります。いじめは命にかかわる大きな人権問題です。お互いを認め合い、優しさあふれる氷川中になることを願っています。

なお、いじめも含め、その他の悩みや心配なことがありましたら、学校へご相談ください。スクールカウンセラーや氷川町学校教育相談員への相談もできます。(TEL0965-62-2525)

中体連総合体育大会に向けて



いよいよ部活動の集大成、中体連総合体育大会が6月26日から始まります。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止を受けて中止となり、各競技種目での代替大会となり、残念な思いをいたしました。3年生にとって最後の公式大会となります。6月22日に選手推戴式を行い、各部活動のキャプテンが大会に向けての抱負を述べてくれました。これまで積み重ねてきた練習の成果をしっかりと発揮して悔いの残らない大会にしてほしいと思います。不安や心配の気持ちも生じるかもしれませんが、しかし自分を信じて、最後まであきらめずにプレーすることが大切です。選手の健闘を期待しています。

なお、中体連大会の応援についてですが、現在、感染リスクレベルがレベル3の状況が続いています。そのため、応援は原則として各会場ともに3年生保護者のみに制限されています。他の生徒や1・2年保護者、外部からの応援はできませんのでご了承ください。

あいさつ運動、お世話になります

氷川町では毎月15日を「あいさつ運動一斉行動の日」と定め、地域・家庭・学校各場所であいさつ運動を行っています。氷川中学校においても、登校時にPTA役員の方、OBの方などの参加により、あいさつ運動を行っています。今年度からPTA役員さんからの呼びかけで役員以外の保護者の参加も依頼することになりました。朝早くから、お忙しい中に保護者の方に参加いただきあいさつ運動を実施しました。すがすがしい朝の空気の中、元気のよい挨拶の音が飛び交いました。保護者の方々、本当にありがとうございます。お忙しい中だと思いますが、ご都合がつかれる時間で構いませんので参加のほどよろしくお願ひします。



虫歯の早期治療を！ 虫歯保有者22.6%

6月4～10日は「歯と口の健康週間」でした。学校では例年この時期に歯科検診を実施します。本年度の虫歯保有者は全校生徒の22.6%（24人）でした。この数字は全国平均の14.2%を大きく上回っています。特に1年生は42%と半数近くの生徒に虫歯がありました。健康な歯は健康な生活に欠かせないもの、おいしく食事をいただくには欠かせないものです。また、一生必要なものです。ひどくなる前、痛みが出る前の治療が大切です。夏季休業中に完全に治療を行いましょう。

今年度の目標は治療100%、年度末に虫歯保有者ゼロです。